

日本工学会CPD協議会 平成22年度第2回運営会議議事録

日時：平成22年8月3日(火) 10:00~12:30

場所：日本工学会 事務所 (港区芝 5-26-20 建築会館 6階)

出席者(順不同、敬称略)

委員長 桑原 洋
委員 橋谷 元由
委員 川島 一彦
委員 関田 真澄
委員 田口 裕也
委員 児玉 公信
事務局 四戸 靖郷

配布資料：

SC10-2-0 平成21年度第1回議事録

SC10-2-1 CPDプログラムポータル構想書(児玉委員)

SC10-2-2 CPDプログラムポータル開発提案依頼書(児玉委員)

SC10-2-3 ECE-WG活動報告「ナノエレプログラム開発・実施分科会の設置」(川島主査)

議 事：

議事に先立ち、桑原委員長から挨拶が行われた。

この後、橋谷副委員長が議長となり、議題に沿って活発な議論が展開された。主な論旨を要約して記録した。

1. CPDポータルサイト開設計画の確認

- ① CPD-WGの今年度事業計画として承認され進められているCPDポータルサイト開設にはCPD協議会の基金からの一定額の拠出が伴うため、業者委託発注に入る前に、CPD運営会議にて、桑原協議会会長ほか運営委員のもとで最終的審議を行うこととなった。
- ② 関田主査ら、CPD-WGの活動経過の概要が報告され、続いてCPD-WGの委員として、CPDポータルサイトの構築にあたっている児玉委員から、現在進めているCPDポータルサイトの構想およびシステム、外注委託の依頼提案等について、配布資料をもとに説明が行われた。
- ③ 業者委託からサイト公開までの作業スケジュールについて、さまざまな角度から議論が展開され、最終的に、平成23年5月初めにシステムアップ・公開すること、そのため

に、おおむね本年8月末業者説明、9月末までに業者選考、10月20日メドに委託発注の作業スケジュールとすることが確認された。

- ④ 当初、費用について、初期の試験的システム設計費用として100万円が承認されていたが、テストランを含めた完成までの外注全体費用は200万円以上となるとの試算があったが、今回の事業は200万円限度として行うことで、協議会及び工学会理事会の承認を得ることとする。
- ⑤ サイトシステムの完成・公開前の2月から3月にかけて、幾つかの学協会の協力を得て“テストラン(試行)”を約1ヵ月間実施し、最終的調整を行うことにする。
- ⑥ このポータルサイトは画期的なものであり、システムの完成、ポータルサイトの公開前の4月には、日経新聞等のメディアに掲載するよう働きかけていきたい。

2. ECE-WG 活動報告「ナノエレプログラム開発・実施分科会の設置」

- ① ECE-WG の活動経過の概要が、川島主査から報告された。先般承認された ECE プログラム委員会に「ナノエレクトロニクス ECE プログラム開発・実施分科会」を開設することになりその委員の人選がほぼ終わり、現在同委員への委嘱手続きを行っているとの報告があった。
- ② 産総研が行う「ナノテク中核人材養成プログラム」の中で、日本工学会の ECE プログラムとして、2 コマを、工学会から専門講師を派遣して担当することになり、工学会の外からになるが、2 名の講師の人選が終わり、講師として委嘱する準備中である旨の報告があった。
- ③ 産総研の「ナノテク中核人材養成プログラム」研修に日本工学会が協賛又は共催として参加し、ECE プログラムとして 2 コマの講座の担当し、受講修了者に工学会 ECE プログラム委員会委員長桑原洋署名の「認定証」を授与することとして、具体的な折衝および検討を行っているとの報告があった。

以上確認して12:30終了した。